

令和2年度第1回探鉱技術委員会(運営委員会)報告

探鉱技術委員会委員長 中西 健史

開催日時・場所

2020年7月28日(火) 15:00-17:00 オンライン開催

参加者: 27名(敬称略)、中西・井川・小林・磯野(INPEX)、石本(伊藤忠石開)、森(三菱商事ガス)、河野(関東天然瓦斯)、佐々木(コスモエネ開)、高橋・朝比奈(産総研)、池(JOGMEC)、高井・加藤・戸田・佐藤・有坂(JAPEX)、白木・橋本(MOECO)、安河内(JX)、河合・澤田(地科研)、内田(サミットエネ開)、持永(三菱ガス化)、真田(JAMSTEC)、安藤(茨城大)、戸丸(千葉大)、松島(東京大)

議事内容

1. 令和2年度委員会体制(敬称略)
 - JAPEX 八木【委員長】⇒INPEX 中西【委員長】
 - JX 三石【副委員長】⇒ JAPEX 高井【副委員長】
 - 関東天然瓦斯 国末⇒ 河野
 - 産総研 後藤 ⇒ 朝比奈
 - JAPEX 岡本 ⇒ 新部
 - 地科研 原 ⇒ 澤田
 - サミット 西辻 ⇒ 内田
2. 定例連絡
3. 分科会活動状況
 - 砂岩・炭酸塩岩・物探・探鉱新技術分科会とも、次回話題提供企画中(特に新型コロナ禍における分科会開催方法について検討中)
4. 令和元年度活動振り返り
 - 春季講演会シンポジウム「天然ガス探鉱・開発の現状と課題-低炭素社会に向けて」の開催・個人講演の開催、会誌シンポジウム特集号(85巻1号)発行(2020年2月)
 - 特別見学会 ○地質編:「南関東ガス田の天然ガスとヨウ素の生産施設、天然ガス自然湧出現場、上総層群の貯留層(タービダイト砂岩と関連堆積物)および古地磁気逆転地層などの現場見学会」(2019年11月実施) ○物探編:「(株)地球科学総合研究所・嵐山研究センター見学」(新型コロナ禍で中止)
5. 令和2年度活動方針及び予算
 - 委員会活動方針: オンライン開催の導入、新型コロナ禍における対応検討
 - 分科会活動方針: オンライン開催や分科会横断的な取り組みを検討
 - 委員会予算: 300,000円
 - 活動費精算におけるルールの確認

6. 令和2年度春季講演会秋田大会地質・物探部門シンポジウム・個人講演、状況アップデート
 - オンライン開催 WG の活動状況アップデート
 - 講演予定者にオンライン開催となること通知し、講演（シンポジウム：8 講演、個人：40 講演）の可否を確認中
7. 令和3年度春季講演会探鉱・物探部門シンポジウム準備
 - シンポジウムテーマ事務局案の提示・スケジュールの確認
8. 特別見学会
 - 令和2年度特別見学会（地質編）は新型コロナ禍により中止決定。
9. 関連学会
 - 日本地球惑星科学連合大会：新型コロナ禍により7月12-16日にオンライン開催。探鉱技術委員会との共催セッション「ガスハイドレートと地球環境・資源科学」は、7/14開催（23件の発表、50名強の参加者）。オンライン開催のため石油技術協会ブースの出展は取り止め。
10. その他
 - G&G 若手技術者交流について、事務局にてアンケート案を準備中。
 - 若手交流・大学交流のアイデアの提示・意見聴取
11. 次回 令和2年度第2回探鉱技術委員会
 - 9月末オンライン開催の予定

以上